



令和3年1月28日
～美ら島の未来を拓く～
沖縄総合事務局

令和2年度開発建設部補正予算（第3次）（国土交通省関係）

補正予算額決定

予算総額約72億円

ゼロ国債約30億円

令和2年度補正予算（第3次）が成立いたしました。

国土交通省関係補正予算のうち、沖縄総合事務局開発建設部所管の補正予算額は事業費総額で、約72億円となっております。

補正予算には「ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現」に必要な経費に約17億円、「防災・減災、国土強靭化の推進など安全・安心の確保」に約55億円を計上しています。

公共事業の契約の前倒しとしての国庫債務負担行為（ゼロ国債）に約30億円を計上しています。

補正予算に関する発注見通しについて、沖縄総合事務局開発建設部ホームページ
(<http://www.ogb.go.jp/kaiken/>) をご参照ください。

【問い合わせ先】

内閣府沖縄総合事務局開発建設部

098-866-0031（代表）

(全 体) 管理課長	梅本 和義	(内線2351)
(道路関係) 道路建設課長	眞栄里 和也	(内線4211)
道路管理課長	上原 啓文	(内線4411)
(治水関係) 河川課長	中園 幸樹	(内線3611)
(港湾関係) 港湾計画課長	志水 康祐	(内線2811)
(下水道関係) 建設産業・地方整備課長	大城 譲	(内線3116)

令和2年度開発建設部補正予算（第3次）（国土交通省関係）

1. 全体（事業費ベース）

（単位：百万円）

事業区分	直 輄 事 業		補 助 事 業		合 計	
	ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現	防災・減災、国土強靭化のための5カ年加速化対策	ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現	防災・減災、国土強靭化のための5カ年加速化対策	ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現	防災・減災、国土強靭化のための5カ年加速化対策
治 水	0	140	0	0	0	140
道 路	0	202	0	1,280	0	1,482
港 湾	1,030	1,400	716	75	1,746	1,475
社会資本総合整備	—	—	0	2,391	0	2,391
小 計	1,030	1,742	716	3,746	1,746	5,488
合 計	2,772		4,462		7,234	

注) 直轄事業は、調査費、工事諸費を除く。

【主な事業箇所】

- 治水 : 辺野喜ダム、羽地ダム、大保ダム
- 道路 : 国道331号維持管理、国道329号CCTV等
- 港湾 : 中城湾港、平良港、石垣港、竹富南航路
- 社会資本総合整備 : 河川等、道路、下水道

2. 国庫債務負担行為（ゼロ国債）

（単位：百万円）

事業区分	直 輄 事 業	補 助 事 業	総 計（直轄+補助）
道 路	860	830	1,690
港 湾	1,283	0	1,283
合 計	2,143	830	2,973

注) 公共事業の発注平準化措置として、いわゆるゼロ国債（当該年度の支出はゼロであるが、年度内に契約発注が可能）により効率的な執行を促進。

【主な事業箇所】

- 道路 : 国道329号与那原バイパス、国道506号小禄道路等
- 港湾 : 平良港、石垣港